

“スポーツ地域商社”設立に挑む 北海道名寄市

PR 動画「スポーツでアクティブなまちづくり in 名寄市」を公開

スポーツ・フォー・エブリワンを推進する笹川スポーツ財団（所在地：東京都港区赤坂 理事長：渡邊一利 以下：SSF）は、先進的な取り組みを行う北海道名寄市（加藤剛士市長）のスポーツ政策をまとめたPR動画「スポーツでアクティブなまちづくり in 名寄市」を公開いたしましたのでご報告いたします。名寄市は、教育・医療・観光・スポーツが一体となり、スポーツを通じて地域に好循環を生み出せる組織“スポーツ地域商社”の設立に挑み、様々な取り組みを実践しています。本シリーズ動画では、自治体や民間組織の特色ある取り組みを動画で分かりやすく解説し、それを周知していくことで、誰もが運動・スポーツを楽しむことができ、暮らしやすい、ずっと住み続けたいと思えるような持続可能なまちづくりの取り組みが広がっていくことを期待しています。



<https://youtu.be/XSKGCdFUc3Q>

■PR 動画「スポーツでアクティブなまちづくり in 名寄市」

「“都市機能”と“良質な雪”を備えた環境を活かし、市民みんなで地域を盛り上げて、子どもたちを育成していくことで持続可能なまちづくりを進めていきたい」（加藤市長）

名寄市は、北海道の北部に位置する人口2万5600人ほどの都市です。ジャンプ台、スキー場、屋内カーリング施設など、冬のスポーツをひと通り楽しめる環境が整った冬のスポーツが非常に盛んなまちです。教育・医療・施設などの都市機能と、「雪質日本一」とも言われる良質な雪を武器に、スポーツを通じたまちづくりを行なっています。名寄市が2028年を目標に、改革を推し進めているのが“スポーツ地域商社”の設立です。スポーツを通じて、あらゆる付加価値を見出し、利益を追究することで、

地域の経済活性化に貢献。また、市民へ利益を還元するだけでなく、スポーツを通じて市民が幸せになり、子どもたちが集まってくるような街です。

2016年には、冬季スポーツのナショナルトレーニングセンター設置を目指して「冬季スポーツ拠点化推進プロジェクト」を発足させると、2019年には民官連携組織「Nスポーツコミッション」を設立。アドバイザーであるリレハンメル複合団体金メダリスト阿部雅司氏を中心に、国内ジュニア育成、コーチ養成、地域健康づくりサポート、冬季スポーツ大会・合宿招致など、スポーツを通じて好循環を生む多くの事業に取り組んでいます。

“都市機能”と“良質な雪”といった独自の強みを活かし、スポーツを通じたまちづくりを行なう加藤市長に、名寄市のアクティブなまちづくりについて詳しく教えていただきました。

笹川スポーツ財団「スポーツによるアクティブなまちづくり」公式ホームページ

https://www.ssf.or.jp/dotank/active_story/index.html

公式 YouTube チャンネル

<https://youtu.be/XSKGCdFUc3Q>

動画「スポーツでアクティブなまちづくり」コンセプト

暮らしやすい、ずっと住みたいと思うようなまちには誰もが運動・スポーツを楽しむことができ、それをみんなで互いに支え合う環境づくりが必要です。高齢化や人口減少が進み、社会が抱える課題が多様化していく中で、スポーツによるまちづくりに多くの期待が寄せられるようになりました。スポーツが地域住民の交流を活性化させるだけでなく、住民の健康増進による医療費の削減、交流人口の拡大による地域経済の活性化への貢献、さらには、スポーツ関連領域で活躍する優秀な人材の育成・輩出など、さまざまな効果が期待されています。本プロジェクトでは、スポーツによるまちづくりを実践している自治体や民間組織のリーダーに最新の取り組み事例などを伺いながら、ずっと住みたいと思うようなまちづくりに、「いま、何が必要なのか」、「スポーツでできることは何か」を考えていきます。

／ そうか！
その手があったか！ ／

スポーツで
アクティブな
まちづくり。

in 名寄市

「スポーツによるアクティブなまちづくり in 名寄市」詳細はこちらをご覧ください。

https://www.ssf.or.jp/dotank/active_story/02_nayoro.html

■公益財団法人 笹川スポーツ財団 (SSF) -行動するスポーツシンクタンク-

笹川スポーツ財団は国、自治体のスポーツ政策に対する提言策定や、スポーツ振興に関する研究調査、データの収集・分析・発信を行うなど、「Sport for Everyone 社会」の実現を目指して活動しています。

公式サイト <https://www.ssf.or.jp/>

【本件に関するお問合せ先】

笹川スポーツ財団 広報担当：齊藤・清水

TEL : 03-6229-5300 MAIL : info@ssf.or.jp